



# 戦略計画立案ガイド

戦略計画の立案とは、「こういうクラブになりたい」というビジョンを描き、その実現に向けて目標を立てるプロセスです。戦略計画を立てているロータリークラブは、立てていないクラブよりも活発であることが分かっています。また、戦略計画のあるクラブの会員は、クラブとロータリー全体に対する満足度が高いという調査結果が出ています。

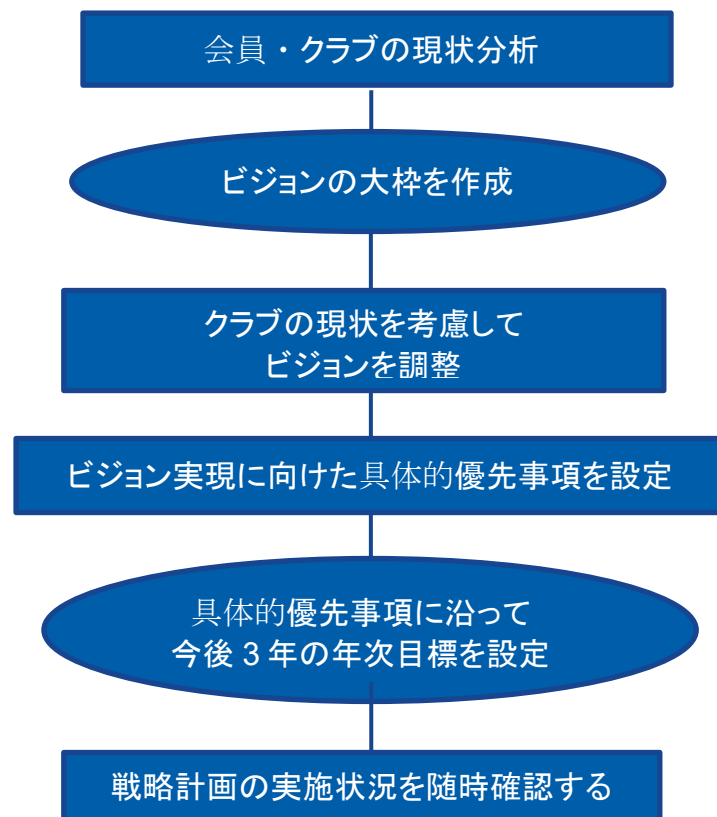
この「戦略計画立案ガイド」は、**クラブのビジョンに沿った長期的な優先事項と目標を定めるための資料**です。ロータリークラブ向けに作られていますが、地区の戦略計画立案にもご活用いただけます。

戦略計画を立案する際の考慮点：

- クラブの元リーダー、現リーダー、次期リーダー等を含むプロジェクトチームを結成し、計画の立案と実行を監督する。
- 会議では、偏りなく物事を考えることができる人が進行を担当する。
- 幅広い見解を取り入れるため、できるだけ**多様な会員が立案に参加**する。
- クラブの目標が地区目標とロータリー戦略計画の目標に沿ったものとなるようにする。

## 戦略計画立案モデル

戦略計画の立案は、まずクラブのビジョンとその実現に向けた優先事項の設定から始まります。次に、優先事項を達成するための年次目標を定めます。



1. 会員満足度アンケートの結果分析をしてみよう。

2. クラブの現状はどうか

クラブの長所と短所を挙げ、次に地域社会に存在する機会と課題を挙げてみましょう。

クラブの長所

クラブの短所

--	--

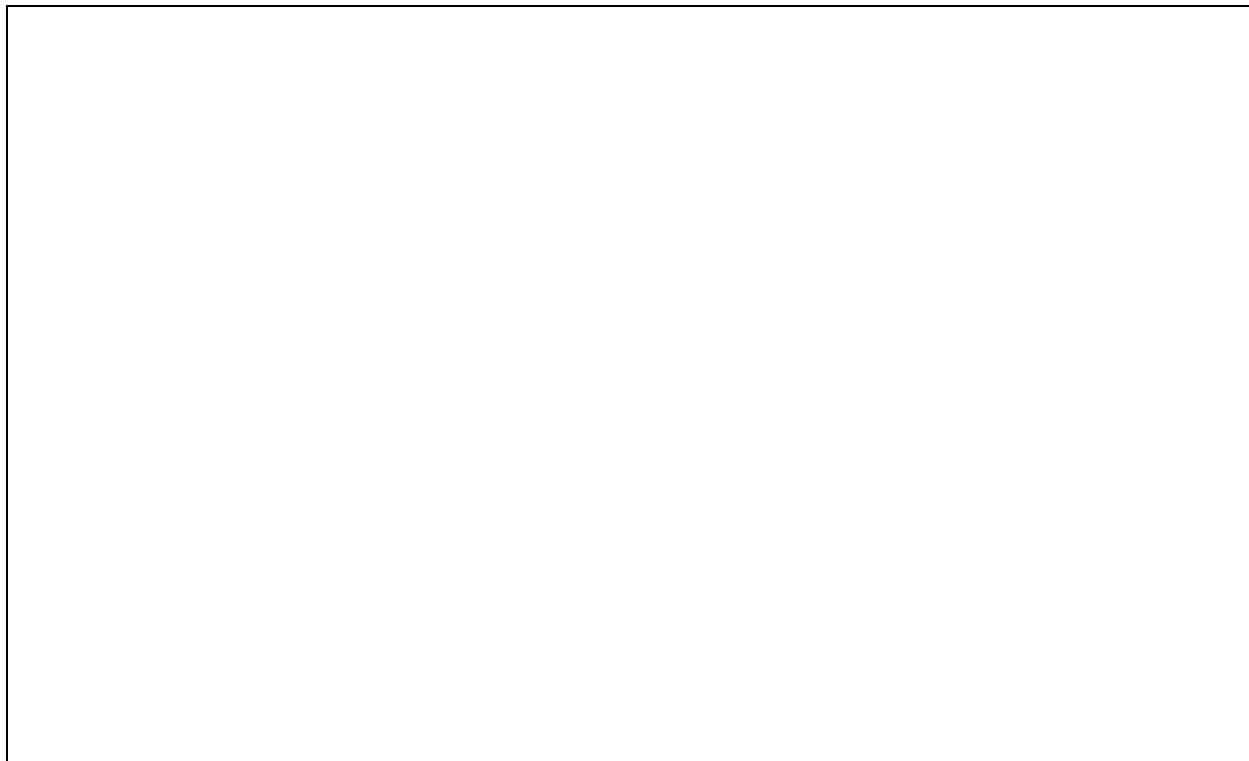
地域社会に存在する機会(例:新しい会社やビジネス、増えている人口層など)

地域社会に存在する課題(例:経済の悪化、競合する奉仕団体など)

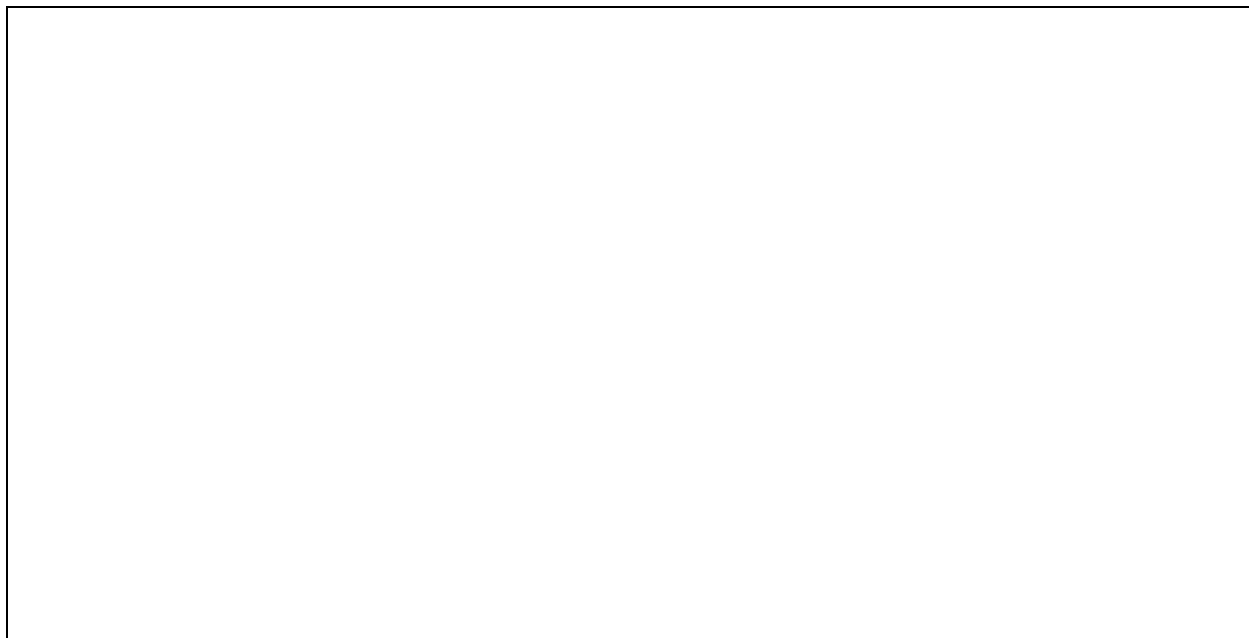
--	--

### 3. クラブは何を目指しているのか

1, 2の結果を踏まえ、クラブが目指すべき、3年後の未来像の特徴を5~10挙げてください。



クラブのビジョン(目指すべき将来像)をまとめてください(クラブの独自性や特徴を表した表現を入れる。  
例:「地域において最も国際感覚のある奉仕団体となること」「青少年の支援に地域で最も力を注いでいる奉仕団体となること」など)。プロジェクトチームがビジョンを作成した後、クラブ全員からの支持を得ることも重要です。



#### 4. どのようにビジョンを実現していくか

- 以下の各点を考慮に入れながら、このビジョンの実現に向けたクラブの具体的優先事項を定める。
  - 会員・クラブの長所と短所
  - ロータリー戦略計画の目標と地区目標、および地域別会員増強計画の目標
  - 国際ロータリーとロータリー財団のプログラムと使命
  - 地域社会に存在する機会と課題
  - 会員の意見
  - 3年で達成が可能かどうか
- チームで話し合い、クラブにとって最も重要な具体的優先事項を選定する。優先事項は、ビジョン実現に向けた取り組みで最も大きな成果が期待できるものとする。
- それぞれの優先事項を支える年次目標を定める。
- 年次目標に向けた実行項目(具体的に)、達成期日、必要なリソース(目的を達するために役立つ、あるいは必要となる要素のこと)、担当委員会等を決める(下表参照)。
- 目標の設定と進捗確認を行うために、ロータリークラブ・セントラルを活用する。

具体的優先事項 1: ( \_\_\_\_\_ )

年次目標	実行項目	達成期日	必要なリソース	担当委員会
				<b>委員会</b>
				<b>委員会</b>
				<b>委員会</b>

具体的優先事項 2: \_ ( \_\_\_\_\_ )

年次目標	実行項目	達成期日	必要なリソース	担当委員会
				<b>委員会</b>
				<b>委員会</b>
				<b>委員会</b>

具体的優先事項 3: ( \_\_\_\_\_ )

年次目標	実行項目	達成期日	必要なリソース	担当委員会
				委員会
				委員会
				委員会

具体的優先事項 4: ( \_\_\_\_\_ )

年次目標	実行項目	達成期日	必要なリソース	担当委員会
				委員会
				委員会
				委員会

具体的優先事項 5: ( \_\_\_\_\_ )

年次目標	実行項目	達成期日	必要なリソース	担当委員会
				委員会
				委員会
				委員会



## 5. 目標に向けての進捗はどうか

- プロジェクトチームが、目標に向けた進捗状況を定期的に確認し、必要に応じて計画への修正を提案する。
- 毎年、プロジェクトチームがクラブ会員とともに戦略計画(ビジョン、具体的優先事項など)を見直し、修正の必要があるかどうかを確認する。
- クラブの決定が戦略計画に沿ったものとなるよう確認し、決定にあたってはプロジェクトチームの意見を参考にする。
- 計画の実現に必要なリソースを十分に配分する。
- 3年ごとに戦略計画立案プロセスを繰り返し、新しい計画を立てるか、現行の計画を維持するか決定させる。

戦略計画の進捗を確認するためにクラブが取るステップをご記入ください。これには、確認の期日や周期も含まれます(例:毎月の定例理事会での報告、クラブ協議会での報告、年次評価など)。

1.
2.
3.
4.
5.

具体的優先事項 1: ( \_\_\_\_\_ )

年次目標	達成／未達成	達成期日	未達成理由	行動への戦略

具体的優先事項 2: ( \_\_\_\_\_ )

年次目標	達成／未達成	達成期日	未達成理由	行動への戦略

具体的優先事項 3: ( \_\_\_\_\_ )

年次目標	達成／未達成	達成期日	未達成理由	行動への戦略

具体的優先事項 4: ( \_\_\_\_\_ )

年次目標	達成／未達成	達成期日	未達成理由	行動への戦略

(上記1～5の各項目は、クラブの実情に合わせ自由に加除訂正して作成してください)